

はじめに

高知県は、温暖な気候、多くの森林を有する緑あふれる山々、四万十川に代表される数々の清流、そして、黒潮流れる雄大な太平洋など、豊かな自然に恵まれています。先人たちは、こうした環境の中で自然と共生しながら、独自の伝統や文化を育んでまいりました。

しかしながら、こうした高知県におきましても、経済発展による都市型生活の定着や、過疎化、第一次産業従事者の減少などから、森林や農地の荒廃、失われつつある生物の多様性、水質・土壌汚染など、多くの環境問題が発生しています。

そこで、「環境フォーラム」におきまして、高知県の自然環境を紹介するパネルポスターを作成展示し、その内容を冊子にまとめることとしました。作成にあたり、高知県の自然環境を「気候」「生物」「生息環境」等に区分される２３分野から、科学的な調査結果をもとに、「現状」「変化」「人とのかかわり」といった視点で見つめ、捉えなおしています。

これらのパネルポスターや冊子をとおして、多くの人たちが、身近な自然環境に関心を持ち、新たな知識と出会う喜びを感じるとともに、身近な環境からよりよくしていこうとする態度や行動が芽生えること期待します。

最後になりましたが、高知県の自然環境を紹介するパネルポスターや冊子の作成にあたり、多大なご協力をいただきました企業や大学の研究者をはじめ多くの皆様方に、心から感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

平成２２年１１月２１日

全国生涯学習フォーラム高知大会環境プロジェクト委員会
委員長 坂本 世津夫